

学術院共通専門基盤科目

学術院共通専門基盤科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
OAS0001	人間総合科学基礎論	2	1.0	1・2	春C	月2,3	人間総合科学学術院長	人間総合科学学術院の各学位プログラムの学生が、持ち回りで、各自の研究テーマや学位プログラムの学問領域の特徴をプレゼンし、履修者全員で議論することにより、自身の専門とは異なる分野の研究に関する基礎知識、研究手法、物の見方、考え方を学ぶ。この演習を通して、分野融合的な視点を身につけることにより、人間に関する総合的理解を深め、探究心に磨きをかける。各学位Pの後期課程学生が、プレゼン指導やディスカッションのファシリテーターの役割を担うTFとして参画する。	対面 【教室】総合研究棟D116
OAS0002	人間総合科学博士キャリアデザイン論	4	1.0	1 - 3	春AB	応談	岩田 祐佳梨	人間総合科学学術院博士後期課程修了後のキャリア構築を学生自ら考え開拓するために、アカデミックポストに限らない幅広いキャリアについて学び、キャリアデザインの視点や方法を学ぶ。	この科目は対面にて、水曜2限または金曜2限に開催されるが、受講推奨曜時限と同一曜時限に開講される他の科目を履修するなど考慮すべき事情がある場合、オンデマンドでの受講も可能とする。オンデマンド受講を希望する場合は担当教員に事前に申し出ること。ただし、その場合は、無理なく計画的に履修すること。 対面(オンライン併用型)
OAS0101	教育学理論研究	1	1.0	1	春C	NT	平井 悠介, 上田 孝典, タスタンベコフ クアニシ, 古田 雄一, 京免 徹雄, 徳永 智子, 田中 怜, 藤井 穂高, 田中 正弘, 丹間 康仁	教育学研究を展開する上で、関連する学問分野の理論的な基礎を学ぶ。「教育」に関わるテーマを研究するのは教育学だけでなく、関連領域として様々な学問分野においてもテーマとなりえる。そのため、様々な学問分野における基礎的な理論や方法について学ぶことで、教育学研究を進めるための視野を広げ、複眼的な視点から教育学を研究する素養を身に付ける。具体的には、教育をテーマにした以下の学問分野における研究から教育学への知見を導く。教育学と思想・哲学/歴史学/外国研究/政治学/文化人類学/社会学/解釈学/法律学/大学研究/地方自治論 の各学問分野が検討される。	
OAS0102	次世代教育開発研究	1	1.0	1	秋B 夏季休業中	集中	唐木 清志, 國分 麻里, 山本 容子, 遠藤 優介, 勝田 光, 長田 友紀, 朝倉 雅史, 小松 孝太郎, 清水 美憲, 藤田 晃之, 石崎 和宏, 宮崎 明世, 田中 マリア	次世代教育開発をテーマに、最新の教育時事的理論的検討やディスカッションを行う。本学が定める汎用コンピテンズである「知の活用力」「マネジメント能力」「コミュニケーション能力」「チームワーク力」「国際性」、及び、教育学(前期)学位プログラムの専門コンピテンズである「教育課題発見能力」「教育内容探究能力」「教育学的分析能力」「教育課題解決能力」の基礎を培うことを目標とする。具体的には、『Society 5.0 に向けた人材育成』に関わる理論や国内外の実践事例等を中心に広範に調査し、学校教育、キャリア教育、教育工学など多様な視点から分析的・総合的な検討を受講者間の議論を通して行う。	
OAS0103	Theory of International Education	1	1.0	1	秋C	集中	キャロル イヌガイ ディクソン, 梅津 静子, 菊地 かおり	国際教育に関する諸問題を多角的な視点から理解し、またその論点について十分な知識をもとに論じることができるようになることを目標とする。授業では、国際教育に関する諸問題について、国際理解教育、国際バカロレア(IB)とその教授法、外国につながる高校生への支援などを事例として考察し、国際教育及び教育の国際化をめぐる今日的な動向及びその論点について理解を深める。英語によって授業を行う。	英語で授業。
OAS0104	心理統計学特講	1	2.0	1・2	秋AB	NT	藤田 和也, 山口 一六	本授業では、受講者が量的研究を行う際に、リサーチクエスションの設定、研究計画の立案、これに基づくデータの収集や分析、結論の導出といった手続きを適切に行えるようになることを目指し、教科書に沿って授業を行う。	オンライン(オンデマンド型) ・受講にあたり、所属学位プログラム(専攻)は問わないため、誰でも受講可能。 NT科目とする。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考
OAS0105	学校教育課題実地研究	3	1.0	2	春AB秋AB	集中	唐木 清志	学校を訪問し、学校の教育活動について総合的に体験することを通して、教育実践上の課題に対するより効果的な思考法と対応力について考えとともに、課題の解決策について立案したり、実際に立案したことを実行したりする。	大学院修了の翌年度に正規教員として在職していることを確認できる者(科目履修時に確認が想定されている者)に限る。 OAB0024, OAJ1110, OANO601と同一。 対面
OAS0201	武道学	1	1.0	1・2	春AB	NT	酒井 利信	武道は日本の歴史の中で育まれてきた固有の運動文化であり、日本文化のアイデンティティを自覚するには必須の学習課題である。本授業では、特に刀剣思想を題材とし、東アジアを視野に入れた日本精神史としての武道を学ぶ。	オンライン(オンデマンド型)
OAS0202	健康増進学特講	1	1.0	1・2	春AB	NT	大藏 倫博	加齢に伴う生活機能の変化と健康との関連に基づき、健康増進(サクセスフルエイジング)に必要なトレーニング法、生活実践法などについて講義する。一般健康者、高齢者、有疾患者に対する運動処方についても講義する。学習目標は、中年期から高齢期までのヘルスプロモーションのあり方および加齢にともなう体力(生活機能)の低下と健康との関連について理解することである。特に、サクセスフルエイジング、元気長寿のための運動プログラム、中年期における体重管理の意義、健康におよぼす運動習慣化の効果、保健指導の問題点と健康支援の重要性、統計データから読み解く高齢者問題、生活機能、身体機能と介護予防の関係、認知機能と介護予防の関係、心理社会機能と介護予防の関係について学ぶ。	オンライン(オンデマンド型)
OAS0204	Olympic and Paralympic History (オリンピック・パラリンピック史)	1	1.0	1	秋C	集中	大林 太郎, 澤江 幸則	オリンピック競技会、パラリンピック競技会の歴史について、その始まりと発展過程について今日的課題とともに学ぶ。授業計画は次のとおり。 (1)古代オリンピックの起源と展開について、(2)メアア競技祭の復興と展開について、(3)イギリスと近代ギリシャにおける古代オリンピック復興、(4)近代オリンピックの展開、(5)日本におけるオリンピック競技会の歴史、(6)ストックマンデビル競技会の創設、(7)パラリンピック競技会の創設と発展、(8)日本におけるパラリンピック競技会の歴史、(9)筑波大学とオリンピックの歴史。	GSI302 英語で授業。 対面(オンライン併用型)
OAS0205	コーチング学分野研究方法論	1	1.0	1・2	春AB	NT	前村 公彦, 川村 卓, 大山 柊 圭悟, 増地 克之, 野中 由紀, 渡邊 仁, 中村 剛, 山田 永子, 角川 隆明	コーチング学の様々な研究方法に関して方法別に学ぶ。コーチングを学問として捉えるには様々な分野研究方法を学ぶ必要がある。学際的に応用できるよう、様々な角度から学習を行う。	OATP003と同一。(2023年度まで開講) オンライン(オンデマンド型)
OAS0301	研究のビジュアルデザイン	2	1.0	1・2	春AB	NT	田中 佐代子, 小林 麻己人	研究発表に必要なビジュアルデザインの基本的な知識や技術を、演習課題の制作を通して学ぶ。	オンライン(オンデマンド型)
OAS0303	大学を開くデザインプロデュースA	2	1.0	1・2	春AB	応談	菅野 圭祐, 山田 協太, 原 忠信, 藤田 直子, マクラウド ギャラリー ロデリック, 岩田 祐佳梨, 内山 俊朗, 宮崎 竜成	多様な学生のチームが地域や大学の協働者とともにアート・デザインの手法を用いた地域貢献・大学貢献を実践的に行う。	「大学を開くデザインプロデュースB」、「大学を開くデザインプロデュースC」と併せて履修すること。教室は6A308の他、随時教員の指示により他の教室も使用する。オリエンテーションは、4月第3週の木曜18:15より6A308で行う。詳しくは掲示を参照のこと。 対面 全体発表スケジュール:1)パネル展示:オープンキャンパス時(@6A棟および50棟)、2)中間発表会:秋A木曜授業の最終日(18:15~) @6A308(対面のみ)、3)最終発表会:秋C木曜授業の最終日(18:15~) @6A308(対面のみ)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考
OAS0304	大学を開くデザインプロデュースB	2	1.0	1・2	春C秋A	応談	菅野 圭祐, 山田協太, 原 忠信, 藤田 直子, マクラウド ギャラリー ロドリック, 岩田 祐佳, 梨, 内山 俊朗, 宮崎 竜成	多様な学生のチームが地域や大学の協働者とともにアート・デザインの手法を用いた地域貢献・大学貢献を実践的に行う。	「大学を開くデザインプロデュースA」、「大学を開くデザインプロデュースC」と併せて履修すること。教室は6A308の他、随時教員の指示により他の教室も使用する。オリエンテーションは、4月第3週の木曜18:15より6A308で行う。詳しくは掲示を参照のこと。 対面 全体発表スケジュール:1)パネル展示:オープンキャンパス時(6A棟および5C棟)、2)中間発表会:秋A木曜授業の最終日(18:15~) @6A308(対面のみ)、3 最終発表会:秋C木曜授業の最終日(18:15~) @6A308(対面のみ)
OAS0305	大学を開くデザインプロデュースC	2	1.0	1・2	秋B	応談	菅野 圭祐, 山田協太, 原 忠信, 藤田 直子, マクラウド ギャラリー ロドリック, 岩田 祐佳, 梨, 内山 俊朗, 宮崎 竜成	多様な学生のチームが地域や大学の協働者とともにアート・デザインの手法を用いた地域貢献・大学貢献を実践的に行う。	「大学を開くデザインプロデュースA」、「大学を開くデザインプロデュースB」と併せて履修すること。教室は6A308の他、随時教員の指示により他の教室も使用する。オリエンテーションは、4月第3週の木曜18:15より6A308で行う。詳しくは掲示を参照のこと。 対面 全体発表スケジュール:1)パネル展示:オープンキャンパス時(6A棟および5C棟)、2)中間発表会:秋A木曜授業の最終日(18:15~) @6A308(対面のみ)、3 最終発表会:秋C木曜授業の最終日(18:15~) @6A308(対面のみ)
OAS0306	世界遺産を科学する	1	1.0	1・2	秋AB	火2	下田 一太, 池田真利子, 黒田 乃生, 飯田 義彦, 伊藤 弘, 上北 恭史, 松井 敏也, 八木 春生, 肥後 時尚, 三ツ井 聡美, 澤田 聖人	本講義では、世界遺産(文化遺産・自然遺産)に関する学術的調査・研究の進展や現状と課題、そして保護・利用・活用等における実務的な諸課題・解決方法を、人文社会科学(芸術学・地理学・保存科学)・自然科学(生態学・保存科学)・工学(建築学・建築保存学・造園学)等の観点から多角的・学際的に考究する。	対面 2026年度は対面での実施を予定する。
OAS0307	芸術制作の舞台裏	1	1.0	1・2	秋AB	NT	大原 央聡, 仏山輝美, 福満 正志郎, 星 美加, 田島直樹, 程塚 敏明, 山本 浩之, 諏訪智美, 宮坂 慎司, 川島 史也	洋画、版画、日本画、彫塑の各分野における作家が、制作過程、制作の裏側、併せて表現内容や表現方法、構想、技法材料について論述する。	美術技法論-1, 2の履修者は本科目を履修できない。本科目を履修した場合、美術技法論-1, 2は履修できない。特に芸術学学位プログラム洋画、版画、日本画、彫塑領域の学生は本科目ではなく、美術技法論-1, 2の履修を推奨。 西暦偶数年度開講。 オンライン(オンデマンド型)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考
OAS0401	こころの神経科学	1	1.0	1・2	夏季休業中	集中	三益 亜美, 高橋 阿貴, 綾部 早穂, 山田 一夫, 岩木 直, 國松 淳, 阿部 高志, 佐々木 哲也, 豊田 淳, 緑川 晶, 山田 洋	「こころ」を理解するための神経科学的研究の手法と成果について学習し、社会への応用の可能性を考える。専門学問領域の修得を深めるために、分野横断的融合型研究の視点を活用する豊かな発想を養う。 分子から精神までを網羅するニューロサイエンスの基礎を学ぶことにより、こころの理解に向けての分野横断的視点や考え方を学ぶことができる。	オンライン(同時双方向型)
OAS0402	神経科学先端セミナー1	1	1.0	1・2	通年	応談	高橋 阿貴, 櫻井 武, 武井 陽介, 山田 一夫, 山中 克夫, 本城 咲季子	遺伝子、分子、細胞、組織、生理、システム、数理、行動、認知、応用、支援など、ニューロサイエンスの各領域の先端的研究について、担当教員が毎回ゲストとして招く研究者によるセミナー講演を通して学ぶ。最新の研究手法や理論についての知識を深めるとともに、講師とのインフォーマルディスカッションを通して、生命科学、行動科学、情報科学、社会科学を架橋するニューロサイエンスの醍醐味、面白さを学び、ヒトのこころの理解を目指す人間科学の研究者としての視野を広げる。	対面
OAS0501	医科学セミナーI(ブレインサイエンス)	1	1.0	1・2	通年	応談	平野 有沙	分子神経生物学からシステム脳科学および臨床医学にわたる様々な神経科学の分野で活躍する第一線の研究者が行う最新のトピックスに関する講義に参加し、研究の最前線を知るとともに、神経科学の最新の研究成果について、自分自身の研究分野との関連で議論する。 トピック:脳、神経、神経疾患、精神、パーキンソン病、自閉症、統合失調症、ロボットスーツ HALなど	対面(オンライン併用型)
OAS0507	社会医学概論	1	2.0	1	春AB	NT	公衆衛生学学位プログラム各教員	人びとの健康に寄与する要因が多岐にわたること、人びとの健康を増進するには学際的な取り組みが欠かせないことを理解するとともに、社会医学の今日的課題をさまざまな観点から論じることができるようになることを目標とする。	英語で授業。 オンライン(オンデマンド型)
OAS0508	医学物理学のすゝめ	1	1.0	1	春B	NT	磯辺 智範, 熊田 博明, 森 祐太郎, 柴 武二	医学物理学とは、高精度放射線治療を支える物理学、工学、放射線技術学等を複合した学問であり、その内容は多岐にわたる。本講義では、医学物理学を学ぶ上で必須となる基礎的知識の習得を目指し、様々なテーマを取り上げ解説する。	オンライン(オンデマンド型)
OAS0509	TED MED: Scientific English	1	1.0	1・2				The ability to communicate clearly about your research to a global audience is a vital skill for the modern scientist. In this course, students will study scientific English through the medium of TED talks on medical-related topics. This online, on-demand course will provide students with materials to improve their scientific English understanding, scientific presentation and communication skills, and creative thinking, while learning about exciting topics in science and medicine.	英語で授業。 2026年度開講せず。 オンライン(オンデマンド型)
OAS0510	“巨人の肩に立つ” - 生命医学の歴史と未来 -	1	1.0	1・2	春BC	NT	小林 麻己人, 川口 敦史, 森川 一也, 西村 健, 渋谷 和子, 水野 聖哉, 坂田(柳元) 麻実子, 平野 有沙, 村谷 匡史, 広川 貴次	生命医学における様々な研究トピックを、鍵となる発見・発明から目指す未来まで、分野外の人にも分かりやすくオンデマンド形式で概説する。今年度のトピックは、ウイルスとワクチン・バンデミック、抗生物質・薬剤耐性菌・微生物叢、iPS細胞・エビゲノム、免疫学、遺伝子改変・モデル動物、がん・血液学、概日時計・睡眠医学、ビッグデータ解析・機械学習、ケミカルバイオロジー・インシリコ創薬、老化と死・健康寿命、である。	オンライン(オンデマンド型) 生命医学研究のイロハを分かりやすく説くので、医学関連以外の学生の受講も特に推奨する。
OAS0511	医学概論	1	1.0	1・2	春A	NT	許 東洙, 斉木 臣二, 榎本 剛史, 丸島 愛樹, 森島 祐子, 乃村 俊史, 松本 功, 岡田 浩介, 中島 崇仁, 石津 智子	「医学概論」講義は、さまざまな臨床分野で活躍する経験豊かな医学部の教授陣が、その知識と見識紹介し、学生は臨床医学各分野の最近情報を包括的に学ぶことができる。医学の分野でキャリアを積みたいと考えている方にも、単に理解を深めたいと考えている方にも、このレクチャーシリーズは学生にとって最適な機会です。	英語で授業。 オンライン(オンデマンド型) ・受講にあたり、所属学位プログラム(専攻)は問わないため、誰でも受講可能。
OAS0512	研究マネジメント基礎	4	2.0	1	春C	応談	橋本 幸一	目標:研究開発を中心とした各種プロジェクトの推進に必要な様々な基礎専門知識とスキルの基礎を習得する。自分自身の修士論文研究の研究計画の立案、マイルストーンの設定ができる。また、研究推進のためのマネジメントができる。	オンライン(対面併用型)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考
OAS0513	看護科学研究概論	1	1.0	1・2	秋A	NT	菅谷 智一, 水野 道代, 岡山 久代, 柴山 大賀, 落合 亮太, 浦水 理恵, 安梅 勲江, 目 麻 里子, トゴバタラ ガンチメゲ, 白谷 佳恵	さまざまなライフステージおよび状況に応じた現代的な健康課題とヘルスプロモーションの理論と実践方法に関する最新の研究動向について理解する。疾病予防、病気や障害がある人やその家族に対する健康の維持増進、QOLの向上のための現代的な課題を論じることができる。	オンライン(オンデマンド型)
OAS0514	原子力安全管理のすゝめ	1	1.0	1	秋B	NT	磯辺 智範, 櫻井 英幸, 熊田 博明, 森 祐太郎, 柴 武 二, 三浦 征, 押田 夏海	原子力を安全に利用するためには、原子炉の構造に関わる原子核物理学、実運用に関わる遮蔽計算、放射線計測、法規制、有事に備える原子力災害対策指針、原子力災害医療、災害後のリスクコミュニケーションを複合した知識が必要であり、その内容は多岐にわたる。本講義では、原子力の安全利用に必須となる基礎的知識の習得を目指し、原子力規制に関連するテーマを取り上げ解説する。	オンライン(オンデマンド型)
OAS0602	リハビリテーション方法論基礎I	1	1.0	1	春A	NT	リハビリテーション科学学位プログラム(博士前期課程)M1担任, リハビリテーション科学学位プログラム(博士前期課程)担当教員	研究法の基礎として、研究デザイン、学術論文の要件、臨床研究の倫理、調査法、観察法、面接法、文献研究法等について概説する	オンライン(オンデマンド型) 受講は人間総合科学学術院の在學生に限る。 ※受講する曜時間の目安は水曜7限8限(東京キャンパス)を推奨するが、受講推奨曜時間に開講される他の科目の履修も可能とする。ただし、その場合は無理なく計画的に履修すること。なお、オンデマンド動画の配信日程は1週毎に行う予定(詳細はManabaに掲載するので必ず確認すること)
OAS0603	スポーツ・ヘルスプロモーション方法論	1	1.0	1・2	春ABC	NT	山口 香, 安藤 梢, 辻 大士, 柴田 愛, 清野 隼	スポーツヘルスプロモーションおよびスポーツウエルネスマネジメントの修士論文・特定課題研究報告書の作成のために必要な基礎的な方法論について概説する。各自の研究計画の実現に向けて、研究デザインと科学的方法の客観性を担保する方法基礎論を理解する。具体的には、文献や資料のオンライン検索の方法、論文作成法、基礎的な研究・分析手法について学ぶ。さらに、研究活動を行う際を守るべき倫理観や規範について概説し、研究倫理の遵守の重要性への理解を深める。	01EK002、OAS0605と同一履修は、本学位プログラムの2024年度以前の入学者に限る。本学位プログラム2025年度以降の入学者および他学位プログラム在籍者は、スポーツウエルネス学方法論(OAS0605)を履修のこと オンライン(オンデマンド型)
OAS0604	生涯発達とカウンセリング	1	1.0	1	春ABC	NT	カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)担当教員	生涯発達やカウンセリングに関する3つの領域(家族・福祉、学校・教育、産業・社会)について、カウンセリング学位プログラム担当教員がオムニバス形式で講義を行う。	オンライン(オンデマンド型) ・受講にあたり、所属学位プログラム(専攻)は問わないため、誰でも受講可能。
OAS0605	スポーツウエルネス学方法論	1	1.0	1・2	春ABC	NT	山口 香, 柴田 愛, 辻 大士, 安藤 梢, 清野 隼	スポーツヘルスプロモーションおよびスポーツウエルネスマネジメントの修士論文・特定課題研究報告書の作成のために必要な基礎的な方法論について概説する。各自の研究計画の実現に向けて、研究デザインと科学的方法の客観性を担保する方法基礎論を理解する。具体的には、文献や資料のオンライン検索の方法、論文作成法、基礎的な研究・分析手法について学ぶ。さらに、研究活動を行う際を守るべき倫理観や規範について概説し、研究倫理の遵守の重要性への理解を深める。	オンライン(オンデマンド型)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
OAS0704	情報アクセス	1	2.0	1・2	秋AB	金5,6	関 洋平, 徐 哲林	大量の情報へのアクセスは、ビッグデータ時代の鍵となる技術であり、その重要性は益々増大するばかりである。本講義では、情報アクセスの中心的な技術である情報検索、情報推薦、自然言語処理について、最先端の技術動向を交えながら説明する。これらの領域における最先端の話題として、WWWを舞台としたコレクティブインテリジェンスや共創知、推薦システムの構築、評価および応用、ソーシャルメディアにおける情報統合についても解説し、情報アクセス技術のこれまでとこれからの研究や社会応用の展望について理解を深める。	偶数年度は英語で授業、奇数年度は日本語で授業；メディアサイエンス専門科目；教職科目；学術院共通専門基礎科目 OATW11Aと重複履修不可。自然言語処理(01MBB02)とテキスト解析(01MBC01)は、旧課程である図書館情報メディア研究科に在籍中の学生のみが履修できる。 01MBB02、01MBC01と同一。 オンライン(オンデマンド型) オンライン(同時双方向型)
OAS0705	情報学研究の最前線	1	1.0	1	春AB	NT	山本 修平, 池内 淳, 宇陀 則彦, 加藤 誠, 鈴木 佳苗, 鈴木 伸崇, パールイシェフ エドワルド, 三河 正彦, 森田 ひろみ, 若林 啓, サハ アーカブラバ	筑波大学における最先端の情報学研究動向について学び、その意義と重要性を考える。	オンライン(オンデマンド型)
OAS0801	レギュラトリーサイエンス	1	1.0	1・2	春AB	NT	フォンテス セシルルギヤル, レイジ アンドリュウバージニー, フェルドウシ フアラハナ	レギュラトリーサイエンスは、科学技術基本計画において、「科学技術の成果を人と社会に役立てることを目的に、根拠に基づき確かな予測、評価、判断を行い、科学技術の成果を人と社会とも調査の上で最も望ましい姿に調整するための科学」と定義されている。本講義においては、日本およびヨーロッパにおいて、レギュラトリーサイエンスが、医薬品および医療機器の有効性、安全性、質の保証において果たす重要な役割について、概説する。	英語で授業。 オンライン(オンデマンド型)